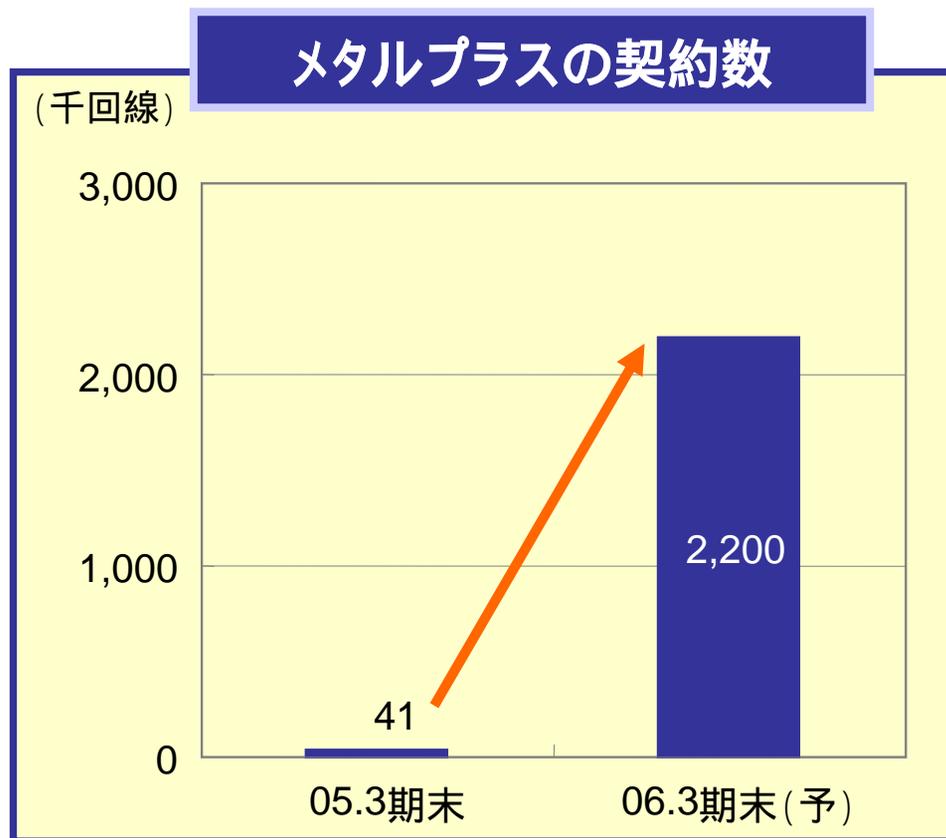


初期販売状況は、新規サービスのため、法人市場では様子見の感が強いものの、
コンシューマは予定通り獲得が進捗

06.3期は、提供エリアの拡大により、期末220万開通を目指す

「KDDIまとめて請求」により、顧客の利便性向上を訴求し、差別化を図る

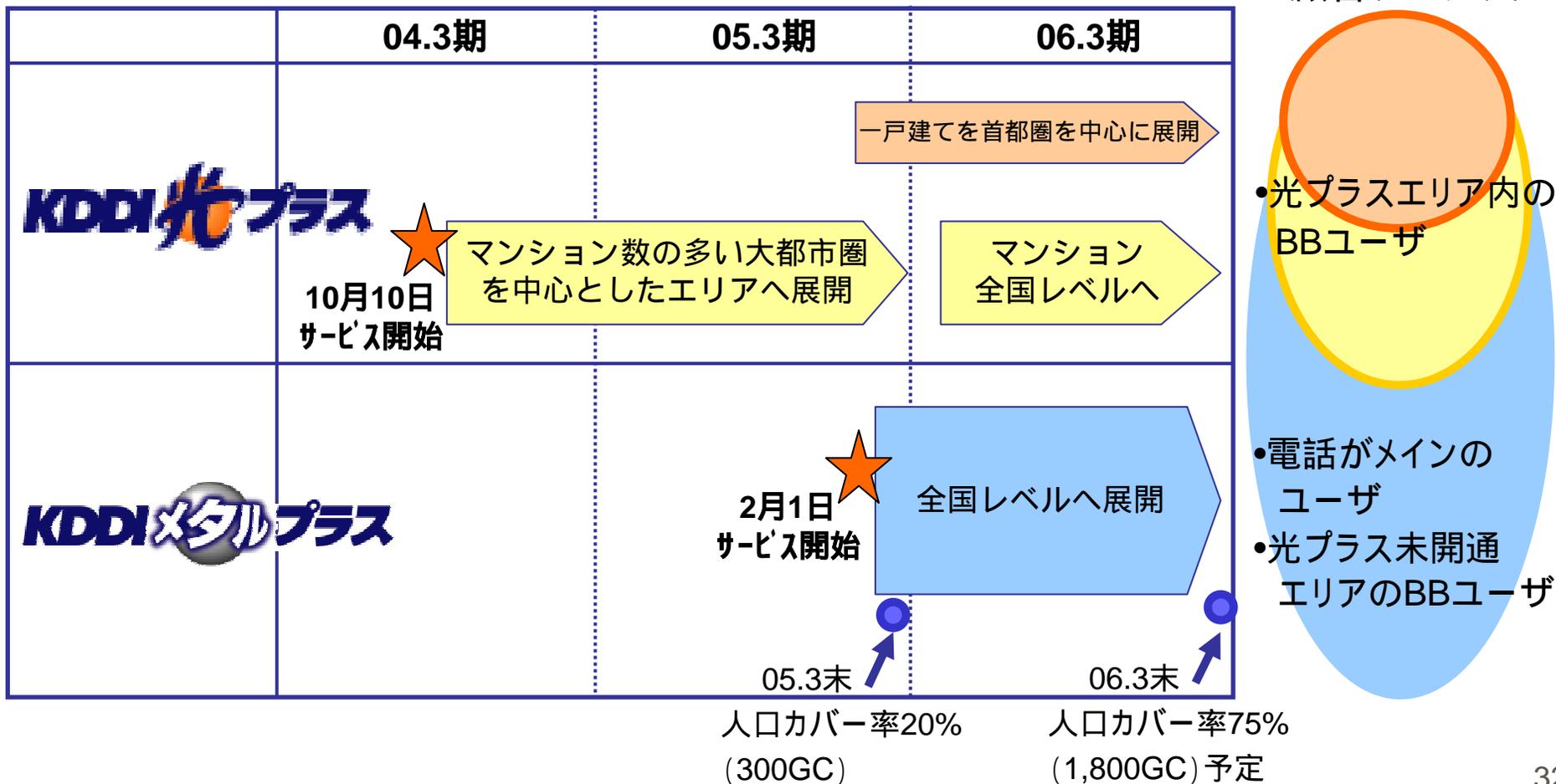


(注)05.3期末の(未開通を含む)メタルプラスの契約数は417千回線。

2. 光プラスとメタルプラスの展開計画(1)

エリア展開計画

- 06.3期はメタルプラスを中心とした直収サービスの展開を図る
- なお、FTTH市場の立ち上がり状況を見ながら、柔軟に光プラスの展開に対応



2. 光プラスとメタルプラスの展開計画(2)

メタルプラス、光プラスによるお客様の直収化を推進すべく、共通バックボーンのGCリングとCDN(Content Delivery Network)を拡張

